

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぱる・めどう		
○保護者評価実施期間	2025年2月1日 ～ 2025年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2025年2月1日 ～ 2025年2月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々に合わせた療育プログラムが出来ている。	定期的な会議にて、5領域を踏まえた計画を立てている。発達段階や年齢の差が大きいが利用児に合わせ、活動内容を工夫している。	年齢や発達段階に応じ、社会性を身につけるための支援を考えていく。
2	祝日や長期休暇等の昼食、日々のおやつを手作りし提供している。	食事形態を一人ひとりの発達段階に合わせて提供している。	栄養バランスだけでなく、苦手なメニューにもチャレンジしてもらえるように食事形態や味付けを考えていく。
3	日々の支援に連絡帳アプリを使い保護者と細やかに連絡が取りあえる。	スタッフ間で連絡帳が共有できるようにしている。	営業時間外の急な連絡等にも対応できるような仕組みを検討していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や地域のほかの子どもと活動する機会がない。	アフターコロナではあるが、まだ具体的な取り組みには至っていない。	まずは少人数での交流の場を設けるなど少しずつ他の子どもと活動できる機会を増やしていく。
2	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域開かれた事業運営を図っていない。	コロナ禍以降、外部との交流の場を設けていない。	既存のイベントの際に地域の方を招待できるよう検討する。
3	第三者による外部評価ができていない。	費用面での折り合いがつかず実施に至っていない。	今後検討していく。